



校長だより

日中丸



第27号
R2. 2. 3

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

生徒会活動

本校の生徒会には5つの委員会（総務、図書、環境・美化、広報、保健・給食）があります。常時活動に取り組むだけでなく、2学期までにたくさんのキャンペーンを行いました。日間賀中学校の生徒会活動は年々盛んになっています。生徒が自分たちで運営を行っています。たいへんうれしいことです。1月には委員会主催のキャンペーンがたくさん行われました。その様子を紹介します。

第2回大あいさつ運動キャンペーン（総務委員会）1/20(月)～24日(金)
「第1回大あいさつキャンペーンでできたことや『ふれあい』を意識して取り組むことで、あいさつに対する意欲を高める。」



3・4年目の先生の中学生時代の思い出の曲特集週間（広報委員会）1/20(月)～24日(金)
「3・4年目の先生のことをよく知り、給食の時間を盛り上げる。」

見た目も向上、頭脳も向上、身体向上キャンペーン（保健・給食委員会）1/21(火)～27日(月)
「心と体を成長させて健康的な体をつくり、寒い冬を乗り切る。」



クラス対抗挙手数キャンペーン（総務委員会）1/27(月)～31日(金)
「『everyone makes 日中』に向けて積極的に意見を伝えられるようにするためには、授業中の積極的な発言が必要だから。」

レク大会（総務委員会）1/31日(金)
「レク大会を通して、体を動かして健康になったりみんなの仲を深めたりして、3年生との思い出をつくるため。」



朝会より 1.27(月)

生徒発表（1月のテーマ：将来の夢について）

坂口陽輝さん（1年）

僕は去年の卒業式で、「僕の夢はプログラマー」と言いました。きっかけは、2年前の日中祭の見学に行ったことです。日中祭には、プログラミング学習の展示物がありました。それを見てすごいなと思ったので、プログラミングを習い始めました。

僕が今習っているプログラミングは、ゲームのプログラミングです。初めにやったプログラミングは、ロボットのプログラミングです。ゲームプログラミングは、今は3個目のゲームを作り終わって、そのゲームのアレンジをしています。でも、ゲームを作っていて文字数制限があるので、複雑なプログラムができません。これからもっともっと勉強していくとパソコンでもゲームを作れるようになります。もっともっと勉強して、ゲームを自分が好きなように作りたいです。

坂口慎仁さん（2年）

僕は、「これになりたい」と具体的には決めていませんが、自分の好きなことや人の役に立つ仕事ができたらいいなと思っています。

だから、できるだけ頭のいい人がいける高校に入りたいです。そうすれば、就職できる幅が広がるだろうと思うし、自分に合った仕事に出会えると思います。だから、今、勉強をたくさんしてよい点を取ることもそうだし、授業の話をよく聞いて今まで以上にがんばりたいと思います。

3年生になったら受験生になるので、テレビを見ていた時間を勉強する時間にしたいです。ですが、急にはやれないと思うので、これからもやっていきたいと思っています。

宮地双葉さん（3年）

私は、将来動物と関われる職業に就きたいと思っています。昔から動物が好きで、家では動物を飼ったことがないですが、動物園や島によくいる猫などをとても尊く思い、この職業に就きたいと思いました。

もちろん、高校を選択する際には、動物や自然のことについて学び、ふれあえる高校を志願しています。ですが、まずは私たちには高校入試があるので、最後まであきらめず勉強に励み高校に合格することが、今の私の夢です。

来年度は、いろいろ環境が変わり新しいことばかりでわくわくするけれど、その楽しみを手に入れるには今の努力が大切なので、入試では今までのことを思い返して挑みたいと思います。

田中絵梨先生の話

こんな話をしてくれました。

リフレーミングという言葉を知ったことはありますか？

リフレーミングとは簡単に言うと「ものの見方を変えてみる」ことです。ある特定のものの見方を、違う見方をしてみると、マイナス面に見えていたことが、違ったように見えることがあります。

例えば、コップの中に水が入っています。

これを見てどう思うのか

半分しか入っていない と思うのか

半分も入っている と思うのか

1つのものごとでも 違った見方がある

「一見、マイナスなことかなと思ったことでも、見方を変えれば、違うかもしれない」ということです。

行き詰まったとき、ネガティブになってときには、リフレーミングをしていろいろな角度から見てみると新しい気づき、やる気、新しい選択が見つかるかもしれません。

この考え方は、長所、短所を考えるときに使えます。

自分の長所、短所は何ですかを聞かれたときに、すぐに答えられる人はいますか？

考えたとき、短所は出てきやすいけれど、長所はなかなか出てこなかったりします。そんなときは、出てきた短所をリフレーミングしてみると、長所が見つかります。

3年生は受験の面接で、1・2年生はどこかで、聞かれるかもしれません。

長所、短所を考えるときに、リフレーミングを使ってみてください。

